

《 3期 12年間の活動報告 》

どんな仕事も『定量と定性』は必須であり、政治家ならばなおさら求められること。

公務（議会・委員会・視察・研修等）、議員活動（市民相談、会派視察、各種式典等）、地域活動（自治会、消防団、青年会議所、神社奉賛会、他）、平成23年5月から令和5年3月末日までの143ヶ月／4,353日中3,984日の活動状況を公式HPブログにて毎月必ず1～4回程度、詳細に発信。SNSやメール、活動報告紙分を除いた『活動日誌』、『陳情・議案の賛否理由』等だけで総量百万文字超、12年間、一日足りとも欠かさずに発信。

公人として必須である「透明性の担保」のため、活動日も休日も隠し事無しで公開中！



稲城 誠

検索

<https://inagi.info/>

◆稲城市議会議員・鈴木誠の略歴◆

1982年5月 山形県東置賜郡川西町のブドウ農家にて長男として生まれる。現在、満40歳。

1989年3月 稲城市平尾はなぶさ幼稚園卒園

2005年3月 法政大学経済学部卒業

2005年4月 (株)リクルート(旧リクルートメディアコミュニケーションズ)に総合職正社員として入社、住宅情報『SUUMO』プロジェクト制作リーダー。

2011年4月 一念発起し、政党に属さず地盤・看板・鞆の3バン無し状態で立候補→初当選。

亡父(身体障害者1級)の長期介護を経験し、現在は妻、娘3人、母親と6人暮らし。

◆牡牛座・O型・177cm/71kg・右利き

◆尊敬する人物：上杉鷹山、土方歳三

◆趣味：郷土史研究、自転車(MTB)、家庭菜園、創作料理(COOKPAD『マックッキング鈴木』掲載中)

◆バドミントン：第26回(1997)稲城市民大会3位、第42回(2014)稲城市スポーツ大会優勝、第25回(2019)稲城市連盟会長杯優勝、他都市対抗戦多数

◆好きな言葉：「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」

選挙期間外に挨拶&駅頭活動等にかける暇があるなら、議会で成果を出す、皆と共に現場で汗を流す。私が目指しているのは、子や孫がまたこのまちを人の舞台に選ぶ『世代循環のまち』づくり。そのためには何か一つの方向に特化するのではなく、やるべきことは全部やり、やめるべきことはやめる気概が必要。現職市議で唯一人、市議会の総務・福祉文教・建設環境委員会全ての委員長職を歴任し、市の全貌を把握。老若男女、地域や世代等の属性に特化することなく、公平性を重視し、全体のバランスを取りながら、ハード・ソフトの両面で最適な市政を前進させています。

- ・稲城市議会議員(3期目・現職男性最年少)
- ・総務・福祉文教・建設環境の全委員長職を歴任
- ・稲城市国民健康保険運営協議会 会長
- ・稲城市府中墓苑組合議会 副議長
- ・稲城市都市計画審議会 委員
- ・稲城市青少年問題協議会 委員
- ・稲城市消防団 分団長(7期目)
- ・稲城青年会議所 第41代理事長
- ・郷土史家(市内外の各学校、団体で講演)
- ・わんぱく相撲稲城場所 行司(審判員)
- ・かえっこバザール in 稲城市民祭 オークション
- ・稲城市バドミントン連盟 男子代表選手
- ・稲城まちかど楽友協会 理事
- ・稲城楽しく第九を歌う合唱団 実行委員長
- ・共生型こども食堂キッチンいなぎ 理事
- ・自転車のまち・稲城 共同代表
- ・東京都三市収益事業組合議会 議員
- ・東京都南多摩地区国保連協会 会長
- ・多摩川衛生組合議会 議員
- ・多摩市町村国保連協議会連絡会 会長
- ・自治会 事務局長(13期目)
- ・神社奉賛会 理事(4期目)
- ・林英臣政経塾 塾士(関東九期・副支部長)
- ・日本青年会議所 領土・領海委員会 委員
- ・日本防災士機構認定 防災士
- ・日本赤十字 救急法救急員
- ・関東総合通信局 陸上特殊無線技士
- ・経済産業省認定 情報処理技術者(ITp)、他

鈴木誠

稲城、

いなぎ

すずき

まこと

元・会社員。働き盛りの40歳・3児の父。言ったら成す、全て見せる本気の行動！

声を力に、想いを形に。

世代が循環するまち 稲城をつくる！

実績&公約
特設サイト



<https://inagi.info/i>

『世代循環のまち稲城』を目指し、

声を力に、想いを形に。

現時点において、人口は東京一極集中の流れ、特に我らが稲城市はその恩恵を強く享受しています。

…とはいえ、日本全体をみれば少子高齢化どころか、『消滅社会』が叫ばれ、長い目で見れば当然この稲城市にもその影が落とされる懸念があります。

人口ボーナスの追い風が吹く今の内に次世代、そのまた次の世代のためにより良い環境を構築しておくことがその解決策です。

私が12年前から提唱している『世代循環のまち』とは文字通り、子供や孫の世代がまたこのまち稲城を人生の舞台に選ぶこと。

人目を惹くような「××やります」「××ナンバーワンにします」、現世利益な「補助や助成を出します」ではなく、

「便利さ、良好な住宅・子育て・教育の環境充実、

誰もが安心安全に暮らせる防災・防犯・介護や障害福祉・医療体制、自らの骨を埋める価値がある伝統、文化に溢れること等々

バランスの良いまちの維持・発展のためにやるべきことは全部やり、やめるべきことは勇気をもってやめ、将来に負担を残さず世代間公平を担保する。

これこそが議員・議会に求められる最大の仕事だと考えています。

耳障りの良い甘い言葉を並べたてたり、批判のための批判をしたり、足の引っ張り合いなんかをしている時間的余裕はありません。

子や孫の世代が育ち、愛郷心が芽生え、三十年、五十年先の将来、

「お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、〇〇さん、

このまちで育ててくれてありがとう。私、このまちで暮らしたい！」

と言ってもらえ、後世に「あの時代の方々は本当に良くやってくれた！」と称賛されるような素晴らしい稲城を共に創って参りましょう！

現在40歳、働き盛りの責任世代。

党利党略は一切左右されない『完全無所属』を貫き、皆様の経験と知恵を借り、未来を見る目、広く聞く耳、深い思考力、充実の気力体力、本気の行動力、そして高い志を胸に全身全霊を賭けて働いて参ります。

市民の声を力に、想いを形に。



本気で取り組む議員を求めめる方、
ご期待は絶対に裏切りません。



鈴木誠に信託の一票を！



2期目以降は、目標やら政策を並べる前に、実績の報告が第一。
これまでの活動、取り組み、そしてその成否を全て公開中！！



稲城 誠

検索

<https://inagi.info/>